

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年 1月21日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	原子炉建屋6階(管理区域)搬出入口補助ホイス減速機の潤滑油交換作業において、下部オイルドレンプラグを開けた際に約8mmのナットがドレンプラグ上部のへこみ部に挟まっていたことが認められたため、当該ナットが混入した原因調査・対策検討。	GⅢ	1月19日
2	1号機	計装用圧縮空気系空気圧縮機(A)において、1号機所内用圧縮空気系空気圧縮機と2号機計装用圧縮空気系空気圧縮機との点検工程調整の結果、2022年1月の点検期限を超過することが認められたため、社内マニュアルに従い点検期限延長の妥当性評価を行い、点検期限を2022年3月まで延長。	GⅢ	1月20日
3	3・4号廃棄物処理設備	プラスチック固化系ドラムハンドリング用コンベア(E)において、コンベア駆動機構の動力側と負荷側を連結する駆動軸が同期回転していないことが認められたため、原因調査・対策検討。 なお、本件により3号機定期事業者検査の完了時期を再度見直し。	GⅢ	1月14日